

SDGs シンポジウム

中部の「国連人間環境会議から50年」



「環境と開発」の問題を世界中で議論するきっかけとなった国連人間環境会議から50年がたちました。ストックホルムで1972年6月5日に開幕した同会議を記念して、中部地域における「環境と開発」の半世紀を振り返り、そのレガシーをSDGs時代の担い手に継承します。

2022年6月5日(日) 13:30 ~ 17:00

名古屋市公会堂 第7集会室

(名古屋市昭和区鶴舞1丁目1-3)

プログラム (敬称略)

開会挨拶 飯吉 厚夫 (中部ESD拠点代表、中部大学 理事長・総長) (13:30~)

基調講演

『ストックホルムから50年、リオから30年、そしてSDGs』竹内 恒夫 (名古屋大学 名誉教授、※)

※=中部ESD拠点運営委員

パネル討論 第1部 (14:00~)

ストックホルム世代~中京工業地帯の公害経験のレガシーは？

- ・伊藤 章治 (桜美林大学 名誉教授、元東京新聞〔中日新聞〕論説委員)
- ・内河 恵一 (中部の環境を考える会 世話人、弁護士)
- ・稲垣 隆司 (愛知環境カウンセラー協会 相談役、元愛知県副知事)
- ・朴 恵淑 (三重大学 特命副学長、WHO アジア太平洋環境保健センター〔WHOACE〕所長、※)

— 休憩 —

パネル討論 第2部 (15:00~)

リオ世代~リオのキーコンセプトSDは、この地域にどう活かされたか？

この地域の循環型社会づくり、エネルギー地産地消は十分か？

- ・松原 武久 (東海学園大学 学長、前名古屋市長、なごや環境大学 初代実行委員長)
- ・飯尾 歩 (中日新聞 論説委員)
- ・萩原 喜之 (三河の山里コミュニティパワー 専務取締役)
- ・杉山 範子 (世界首長誓約 / 日本 事務局長、名古屋大学 特任准教授)

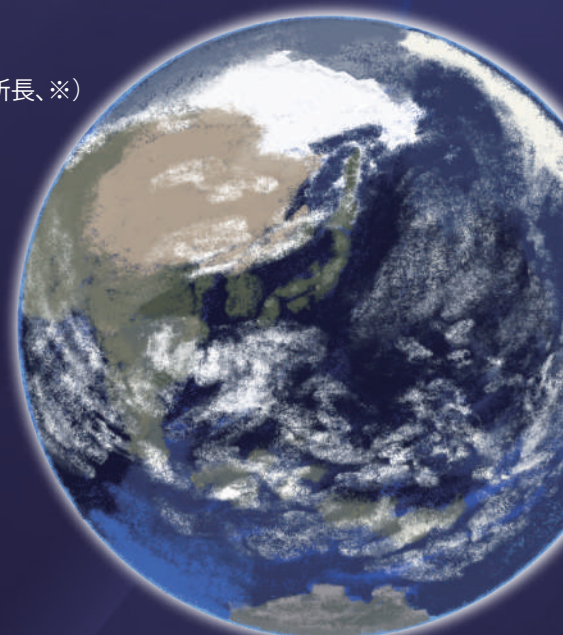
— 休憩 —

パネル討論 第3部 (16:00~)

SDGs世代~SDGs、いったい何を指す？

- ・古澤 礼太 (中部ESD拠点 事務局長、中部大学 准教授)
- ・戸成 司朗 (中部SDGs推進センター 代表理事、※)
- ・油口 琢磨 (学生団体 ACTION FOR FUTURE 代表、中部サステナ政策塾 塾生)
- ・鬼頭 美優和 (名古屋国際高等学校 3年生〔SDGs未来倶楽部 Sus-Teen!〕)

閉会挨拶 遠藤 和重 (国連地域開発センター〔UNCRD〕所長)



お問合せ 中部ESD拠点協議会 (事務局：中部大学国際ESD・SDGsセンター内) Tel: 0568-51-4485 E-Mail: office@chubu-esd.net

共催

中部ESD拠点協議会、なごや環境大学
 中部の環境を考える会、愛知県環境カウンセラー協会
 国連地域開発センター (UNCRD)
 中部大学国際ESD・SDGsセンター
 中部圏SDGs広域プラットフォーム

参加
申込み

参加登録は申込みフォームから！

(参加費無料)
<https://forms.gle/GNPEma8m4yMPwFQ9A>

中部ESD協議会

検索

